

令和4年度

川越市立鯨井中学校グランドデザイン



学校教育目標 自らを磨き 未来を拓く生徒

・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領

・第3期 埼玉県教育振興基本計画 ・埼玉県教育行政重点施策

・第三次 川越市教育振興基本計画 ・川越市小・中学生学力向上プラン

・生きる力を育み未来を拓く川越市の教育 ・ふるさと学習 ・読書活動の推進



目指す教職員像

教育公務員としての「熱意と使命感と専門性」を持ち、信頼される教職員

- ・教育に関する高い専門性を持ち、生徒一人一人のやる気と良さを伸ばす教職員
- ・豊かな人間性と使命感を持ち、生徒の夢の実現に向けて熱意をもって取り組む教職員
- ・よりよい授業づくりと学年・学級経営をめざし、常に研究と修養に努める教職員

目指す学校像

生徒も職員も笑顔と活気にあふれ、
生徒・保護者・地域に信頼される学校

- ・一人一人が学ぶ喜びを味わえる学校
- ・きれいな環境の学校
- ・いじめのない安心・安全な学校

目指す生徒像

学力を身につける生徒
心を磨く生徒

- ・目標を持ち、知性を高め合う生徒
- ・自他のよさを認め、共に感性を磨き合う生徒
- ・心身の健康に気を配り、体力の向上を目指す生徒



- (1) 深い生徒理解に基づく指導と支援に努め、生徒一人一人のよさに気づき、生徒の「夢」や「志」を育む魅力ある教育活動を推進します。
- (2) 個に応じた指導を充実させ、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力の向上に努め、学ぶ喜びを実感できる授業づくりを推進します。
- (3) 人権教育及び道徳教育を推進し、ボランティア活動や体験活動などを通して、人間性豊かな心と望ましい人間関係を育む教育を推進します。

全教職員が、自ら人間性と専門性の向上に努め、組織運営に協働して積極的に参画し、学校課題の早期解決に向けての教育活動に一丸となって取り組みます。また、生徒一人一人へ積極的にかかわり、保護者・地域との連携・協力体制の強化を図りながら、笑顔と活気あふれる鯨井中学校を目指したよりよい授業実践と行事づくり、学校経営を推進します。

- (4) 教職員の共通理解・共通行動に基づき、生徒・保護者・地域の方から信頼される、安心・安全な学校づくりを推進します。(凡事徹底)
- (5) 生徒が主体的、創造的に考え活動できる授業づくりや行事づくりを推進します。
- (6) 学校・家庭・地域との連携を図るとともに、幼稚園・保育園・小学校・高等学校・大学等との連携を深め、開かれた学校づくりを推進します。

- * 学習指導要領の趣旨に基づく指導方法の工夫・改善
- * 朝読書、補充学習や学習サポート等の推進
- * 小学校との連携教育を強化し、義務教育9年間の系統性・連続性を生かした学習指導と生活指導の実践
- * 心を磨く清掃活動・奉仕活動・ボランティア活動の推進
- * おはようございます・はい・ありがとうございます・さようなら等のあいさつの励行



あいさつ運動

本年度の重点・努力点

- (1) 学習指導の充実と学力の向上
- (2) 豊かな心と人間性を育てる教育の推進
- (3) 生徒指導の充実～あたたかく、きびしく、根気強く～
- (4) 体力向上・健康安全教育の推進
- (5) 開かれた学年・学級経営と進路指導・キャリア教育の充実
- (6) 教職員研修の充実(教職員の資質・能力の向上)



入学式

- * 自他の生命尊重と他を思いやる人間性豊かな心を育む多様な集団活動や体験活動の充実
- * いじめ、非行・問題行動の未然防止、早期解決、再発防止の強化
- * 児童・生徒・教員との交流による小学校から中学校への円滑な接続
- * 自ら心身を鍛え、たくましい心身の育成と体力の向上に取り組む生徒の育成
- * 生徒一人一人の自己実現に向けての支援・援助の充実



学校ファーム

家庭や地域の支え

PTA、学校評議員、民生委員・児童委員、保護司、自治会、名細地区子どもサポート委員会、川越市青少年を育てる名細地区会議、名細地域会議等の皆様

本校は、令和4年度で開校43年目となり、4月8日(金)に1年生102名、2年生85名、3年生72名でスタートしました。

〒350-0815

埼玉県川越市鯨井562番地2

電話:049(231)0255